

令和6年度東郷町発達障がい早期総合支援連絡協議会 議事録要旨

議事概要	
会議の名称	令和6年度東郷町発達障がい早期総合支援連絡協議会
開催日時	令和7年2月25日(火) 14:00~15:10
開催場所	イーストプラザいこまい館2階 指導会議室
出席者 (敬称略)	15人中14人出席 【出席者】 愛知県教育総合センター 柴田 朋宏 教育部 学校教育課 指導担当 徳田 耕一 東郷町立小学校 特別支援コーディネーター(代表) 佐藤 秀幸 東郷町立小学校 養護教諭(代表) 尾崎 夏美 愛知県中央児童・障害者相談センター 丹羽 麻有 愛知県瀬戸保健所 岡元 洋子 学識経験者 森長 研治 こども未来部 こども保育課 水野 優 こども未来部 児童発達支援事業(ハーモニー) 鶴田 美穂 こども未来部 町立保育園(代表) 山田 美保 教育部 学校教育課 大竹 邦一 こども未来部 こども健康課 水野 良直 こども未来部 こども健康課 山下 美和
傍聴者人数	0人
会議の公開・非公開	公開
議題	1 あいさつ 2 議題 (1) 東郷町の発達支援体制について (2) すくすく発達相談について (3) 小中学校等巡回相談について (4) 各機関における発達障がいのある子どもたちへの支援について 3 その他

1 あいさつ

2 議題

(1) 東郷町の発達支援体制について

事務局	資料説明。資料1
委員	意見・質問なし。

(2) すくすく発達相談について

事務局	資料説明。資料2
-----	----------

委員	意見・質疑なし。
----	----------

(3) 小中学校等巡回相談について

事務局	資料説明。資料3
-----	----------

委員	意見・質問なし。
----	----------

(5) 各機関における発達障がいのある子どもたちへの支援について

委員	<p>資料4-1</p> <p>特別支援教育相談を実施している。</p> <p>学校での教育相談活動や地域における教育相談機関を支援する役割を担っている。町教育委員会とも連携し、よりよい支援体制づくりにつなげている。</p>
委員	<p>資料4-2</p> <p>小学校入学に向けての就学相談等行っている。町教育支援委員会の開催や、町や県の巡回相談等での支援、学校訪問等での支援を実施しており、今後も継続していきたい。</p>
委員	<p>資料4-3</p> <p>学校では就学相談をはじめ、通級指導教室や特別支援学級への入級に関する相談などを受けている。児童の思いを尊重し、保護者の思いにも寄り添っていくことが重要だと感じている。</p>
委員	<p>資料4-4</p> <p>児童や保護者の思いに寄り添いながら相談を行っている。通級指導等を始めた児童の様子を見ると、支援前より落ち着いた学校生活を送れていることが多いと感じている。</p>
事務局	<p>資料4-5</p> <p>支援が必要と感じた場合は、個人懇談の機会にお話をしている。支援施設や病院などに通われている方には、年に一度、報告書を提出していただき、園の職員で共有している。</p>
委員	<p>資料4-6</p> <p>学校生活支援員や学校生活介護員を配置し、児童生徒が安心して学校生活を送ることができるようにサポートしている。</p> <p>教育員会にはスクールソーシャルワーカーを3人配置している。</p>
委員	<p>資料4-7</p> <p>療育手帳の取得で来所される方が多いが、医療機関や町、学校から勧められ来所される方が多いと感じる。</p> <p>児童虐待や非行相談でも発達障がい等で対応の難しさから問題が起きているケースもある。</p>
委員	<p>資料4-8</p> <p>幼少期には問題が顕在化していなかったが、高校や大学入学後や就職してから人間関係がうまくいかず、相談を希望されるケースの中に、発達障がいを抱えているのではと思われる事例はあります。</p>

委員	<p>資料4-9</p> <p>すくすく発達相談を全9園で実施できよかった。保育園では、6園で各2回、作業療法士の訪問指導、8園で各2回保育カウンセラーの訪問指導を実施している。</p>
委員	<p>資料4-10</p> <p>保育園等や他事業所との並行通園が多くなってきた。保護者も就労している場合も多い。らっこ教室では、こども健康課と一緒に定期的に面談したことで、来所目的など考え取り組むことができた。</p>
委員	<p>資料4-11</p> <p>配慮や支援が必要な園児でも、保護者の就労により、なかよし教室やらっこ教室等を経験せずに入園してくるケースが多くなってきている。ハーモニーと並行通園している園児もおり、連携して保育を進めている。</p>
事務局	<p>資料4-12</p> <p>中学卒業後、通信制高校等に進まれた方からの祖進路に関する相談がある。また、障害者手帳を取得していないが、就職と離職を繰り返してしまう方で就労希望がある方に、就労ファーストステップ事業を案内している。</p>
委員	<p>資料4-13</p> <p>生活や集団生活の困難さは、その環境がユニバーサルデザイン化されることにより、その困難さが目立たなく、軽減されるように思う。障がいの有る無しに関わらず、生活するうえでの折り合いのつけ方を支援者等がお手本モデルとなって示すことで、こどもの社会にも効果的に浸透していると思う。</p>

3 その他

事務局	<p>本協議会は、すくすく発達相談や小学校等巡回相談を行うネットワーク体制の構築の場として実施してきたが、ネットワーク体制が整ってきたと考えている。</p> <p>すくすく発達相談や小学校等巡回相談は、現行通り実施していくが、この協議会は終了し、今後は、様々な課題やネットワークの構築にむけ、自立支援協議会のこども部会などを活用し検討していく予定である。今後も、こどもの発達支援がより一層充実されるよう、皆様と連携を図りながら事業を実施していきたい。</p>
委員	意見・質問なし